



電子レンジ(家庭用)保証書

持込修理

本書は、お買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参・ご提示いただき、お申し付けください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間中でも次の場合には原則として、有料とさせていただきます。
(イ)ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障および損傷。
(ハ)お買い上げ後の地震、水害、落雷、その他天災地変、および公害、煙害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
(ホ)一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
(ヘ)本書のご提示のない場合。
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料期間修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にお問い合わせください。

※譲渡・転売・中古販売・オークション・個人売買・リサイクル店などによる販売品については、弊社の責任の範囲ではありません。

※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

※修理ご依頼品のご持参及びお持ち帰りの交通費、またご送付される場合の送料及びその他の費用はお客様のご負担となります。

※保証の範囲は、修理・交換を限度とします。また、故障その他による逸失利益、その他製品使用上で生じた直接または間接の損害については、その責任範囲に含まれません。

※出張修理を依頼され、本体に原因がないと判断した場合は、保証期間中であっても出張料などを申し受けますので、あらかじめご承知おきください。(出張修理対象製品のみ)

ご販売店様へ：必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

品番	SJM-M17DA		
保証期間	対象部分	期間(お買い上げ日より)	保証の条件
	本体	1年	持込修理
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	お名前	様	
	ご住所 電話		
販売店	販売店名		
	ご住所 電話	印	

※個人情報の取扱いについて

弊社は、お客様の個人情報の保護に関する法律を遵守し、お客さまの個人情報の保護に努めます。お客様の個人情報は、弊社製品の保証・アフターサービスのみにご利用し、他の目的には利用いたしません。お客様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。弊社は、お客様の個人情報が適切に管理されるよう、業務委託先に対して指示・監督を行うなど十分な注意を払います。

エスケイジャパン株式会社

【ご相談窓口】〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台 2-23-2
TEL.092-921-4210 Eメール:skjsupport@qtk.co.jp
電話受付時間 午前10時～午後1時、午後2時～午後5時(土・日・祝日を除く)

電子レンジ(家庭用) 取扱説明書



品番 SJM-M17DA

保証書付(裏表紙)

このたびは、電子レンジをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

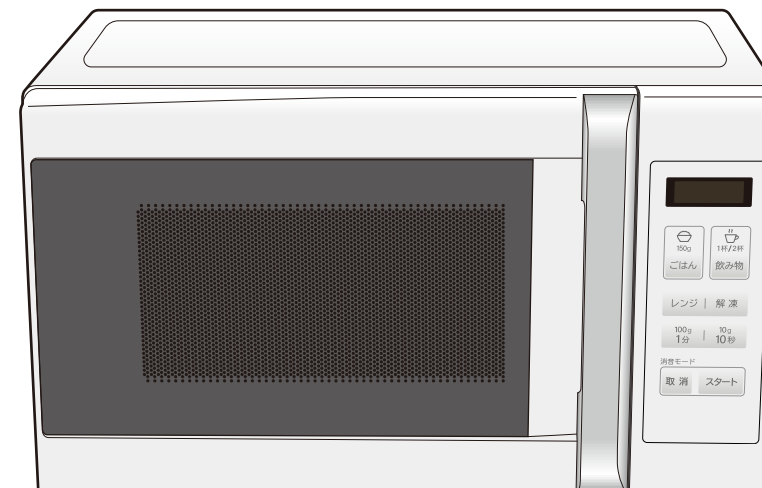
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、

正しく安全にご使用ください。

**お読みになった後は、大切に保管していただき、
取扱いが不明な場合や、不都合が生じたときに
お役立てください。**

もくじ

まず、付属品の確認を！	1
安全上のご注意	1~4
各部のなまえ	5
容器について	5
据え付けについて	6
正しい使いかた	7
あたため	8
解凍	9
自動あたため(ごはん)	10
自動あたため(のみもの)	11
お手入れについて	12
修理サービスを依頼する前に	13
引越越しについて	13
修理サービスについて	14
仕様	14
保証書	裏表紙



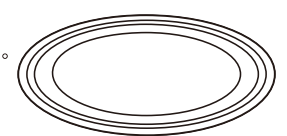
製品は日本国内用に設計されていますので、
国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

上手に使って 上手に節電

まず、付属品の確認を!

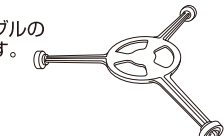
付属品

ターンテーブル (ガラス皿)




回転ローラーに載せて使います。

回転ローラー



ターンテーブルの下に使います。

取扱説明書



(保証書付 裏表紙)

付属品が割れたり、紛失した場合はお買い上げの販売店までお申し付けください。(有料)




安全上のご注意

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この電子レンジ(家庭用)は、食品の解冻・加熱調理のためのものですので、これ以外のご使用は絶対しないでください。この用途及び一般家庭用以外(業務用等)でのご使用で発生した故障・修理事故その他の不具合については、責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。




表示について

※ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。『危険』『警告』『注意』の3つに大別してお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	危険 取扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が高い内容を表示しています。
	警告 取扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示しています。
	注意 取扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を表示しています。

表示の例

※お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています(下記はその一例です)。

	△記号は、『警告や注意を促す』内容のもので、図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)を示しています。
	⊘記号は、してはいけない『禁止』内容のもので、図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)を示しています。
	●記号は、必ず実行していただく『強制』内容のもので、図の中に具体的な指示内容(左図の場合は差込みプラグをコンセントから抜く)を示しています。

※お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られる所に、保管してください。

危険

改造は絶対しない。また、修理技術者以外の方が分解したり修理しない。

●火災・感電・ケガの原因となります。

修理はお買い上げの販売店または、ご相談窓口にご相談ください。

 分解禁止

吸気口・排気口やすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。


●感電やショートして発火の原因になります。

 禁止

警告

使用前に、包装材はすべてを取り除く。包装用ポリ袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、または廃棄する。

- 調理運転中に発火し、火災・やけどの原因になります。
- かぶるなどすると、口や鼻をふさぎ窒息の原因になります。

 強制

子どもだけで使わせない。

- やけど・感電・ケガの原因となります。

 禁止


差込みプラグの刃に付いたホコリは取り除き、乾いた布でよく拭く。

- 火災の原因になります。

 強制


電源は必ずAC100V・15A以上のコンセントを単独で使う。

- 他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火することがあります。
- たこ足配線や延長コードは使用しない。

 強制


電源コードを束ねたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、加熱したり、加工したりしない。

- 電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。

 禁止


お手入れの際は、必ず差込みプラグを抜く。本体が冷めてから行う。

- 感電や故障の原因になります。

 プラグを抜く


電源コードが傷んだ場合は危険を防止するため、使用しない。(お買い求めの販売店にご依頼ください。)

- そのまま使用すると発火や感電の危険があります。

 強制


電源コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。

- 感電やショートして発火の原因になります。

 禁止


濡れた手で、差込みプラグやコンセントにさわらない。

- やけど・感電・ケガのおそれがあります。

 禁止

液体やその他の食品を密封容器に入れて加熱しない。

- 爆発の原因になります。

 禁止

水をかけたり、水につけない。

- 感電やショートして発火の原因になります。

 水場使用禁止

調理中に差込みプラグを抜き差ししない。

- 火災・感電の原因になります。

 禁止

食品をプラスチックや紙の容器に入れて加熱しているときは発火の危険があるので目を離さない。

 強制

熱に弱いものを近づけない。カーテンの近くや、たたみ、じゅうたん、テーブルクロスの上に置いたりしない。

- ショート、感電のおそれがあります。

 禁止

警告

修理技術者以外が本体カバーやドアなどを外すサービスや修理を行わない。



禁止

- マイクロ波で身体に障害を及ぼす危険があります。

乳幼児に哺乳用品や食品容器で調理したものを食べさせる前に、かき混ぜたり振ったりして温度を確認する。



強制

- やけどの危険があります。

ドアまたはドアシール面が損傷した場合は、修理技術者による修理が行なわれるまで使用しない。



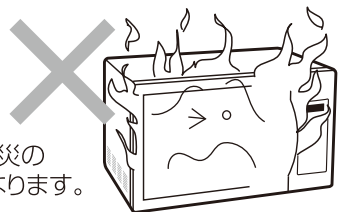
禁止

引火しやすいものは入れない。



禁止

- 爆発・火災の原因になります。

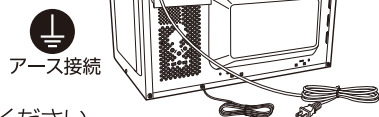


アース線を確実に取り付ける。(6ページ参照)
故障や漏電のときに感電することがあります。



強制

- アース取付は販売店にご相談ください。



注意

可燃性スプレーは近くで使わない。



禁止

- 引火してやけどや故障の原因になります。

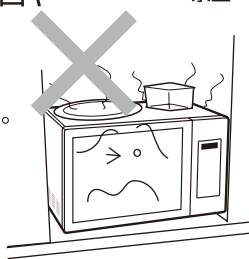
本体の上に物を置いたままで使用しない。
また、布やカバーで吸気口や排気口をふさがない。



禁止

- 故障の原因や熱で焦げや変形するおそれがあります。

壁との間をあけておく。
左右5cm、
上方15cm、
後方15cm



湿気の多いところや、蒸気の出るところ、また水のかかるところへは設置しない。



水場使用禁止

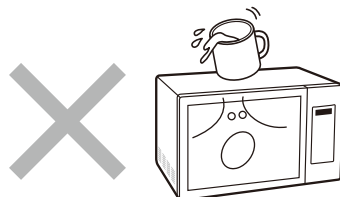
- 絶縁が悪くなり漏電の原因になります。

上に物を置かない。



禁止

- ドアの開閉で落下し、ケガをするおそれがあります。
こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電・火災の原因になります。



ドアに物をはさんだまま使用しない。



禁止

- 電磁波漏れによる障害が起きることがあります。

庫内がカラのまま使用しない。



禁止

- 本体や庫内が異常に加熱され、ヤケド・故障の原因になります。

警告

差込みプラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く。



強制

- コードが破損して感電やショート・発火の原因になります。

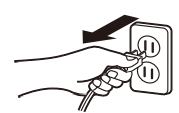


長期間ご使用にならないときは、安全のため差込みプラグをコンセントから抜く。



プラグを抜く

- ホコリがたまり発熱・発火の原因になります。



卵は割り、ほぐしてから加熱する。
ゆで卵は作らない、温め直しもしない。



禁止

- 破裂してやけどやケガのおそれがあります。

ターンテーブルに衝撃を加えたり、熱くなった状態で冷水につけない。



禁止

- 破損による、ケガのおそれがあります。

異常時(こげ・臭いなど)は、運転を中止して差込みプラグを抜き、お買上げの販売店または、ご相談窓口にご相談ください。



プラグを抜く

- 異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。

庫内で食品が燃えたときはドアを開けない。



禁止

- 開けると勢いよく燃え、火災の原因になります。

ドアを閉めたまま運転を停止して差込みプラグをコンセントから抜いてください。燃えやすい物を遠ざけて、鎮火するのを待ってください。鎮火しないときは、水か消火器で消火してください。そのまま使用せずに、販売店に点検を依頼してください。

容器のフタや栓をはずす。膜や殻のある物は、切れ目や割れ目を入れる。



強制

- 容器や殻が割れて、やけどやケガのおそれがあります。

袋入りの食品は、必ず袋から出す。特に内部がアルミ箔やレトルト食品や脱酸素剤が入っているもの。



強制

- 発火のおそれがあります。

ラップをはずすときは注意をする。蒸気が一気に出るのでゆっくりはずす。



高温注意

- やけどのおそれがあります。



食品や飲物は加熱しすぎない。



禁止

- 食品は発煙、発火の原因となり、飲物は突然沸騰してやけどのおそれがあります。

アルミ箔・金属製食器や金銀箔などの装飾のある食器などをに入れて加熱しない。



禁止

- 火花が出て発煙・発火の原因になります。

衣類の乾燥など調理目的以外の使用はしない。



禁止

- 異常動作による発火、やけどの原因になります。

ターンテーブルには直接食品を置かない。
食品容器ではありません。



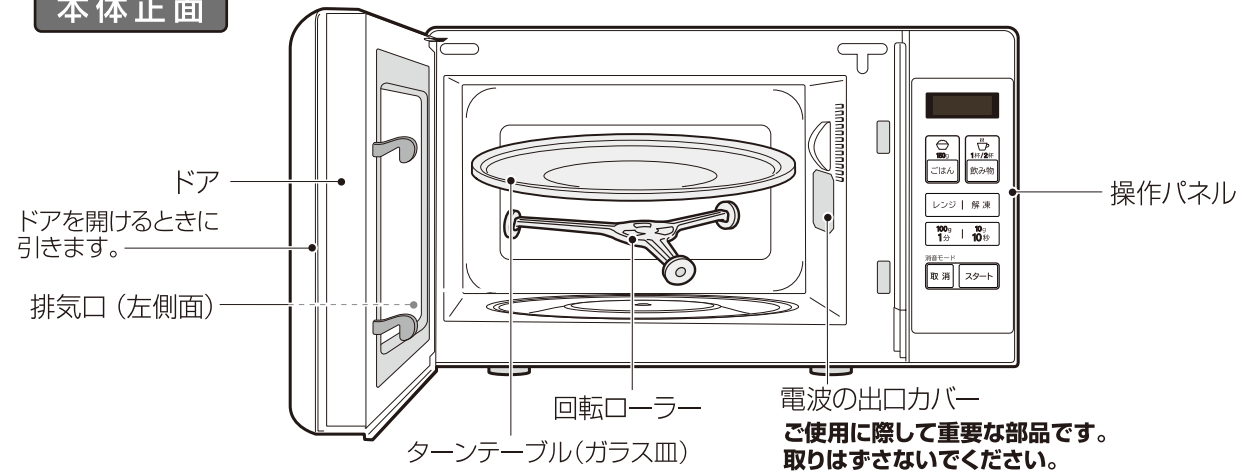
禁止

各部のなまえ

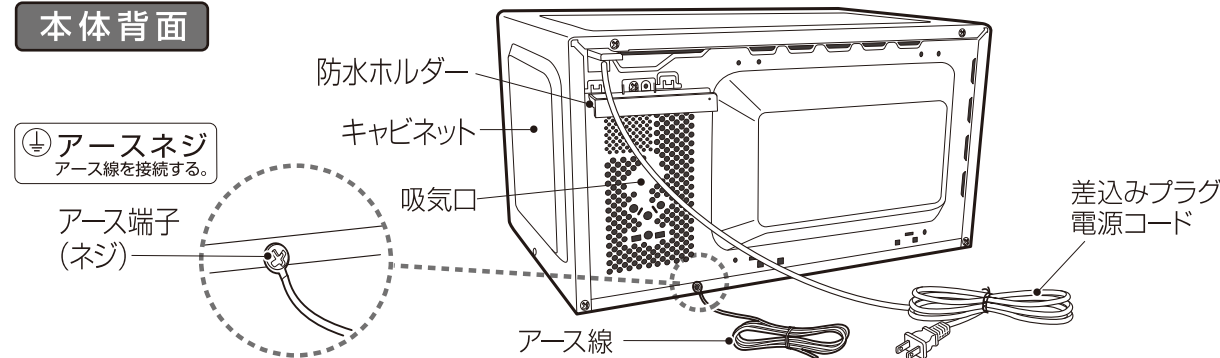


ターンテーブルにアルミ箔、ビニール、などを敷かないでください。
●正常に機能しなかったり、故障の原因になります。

本体正面



本体背面



容器について

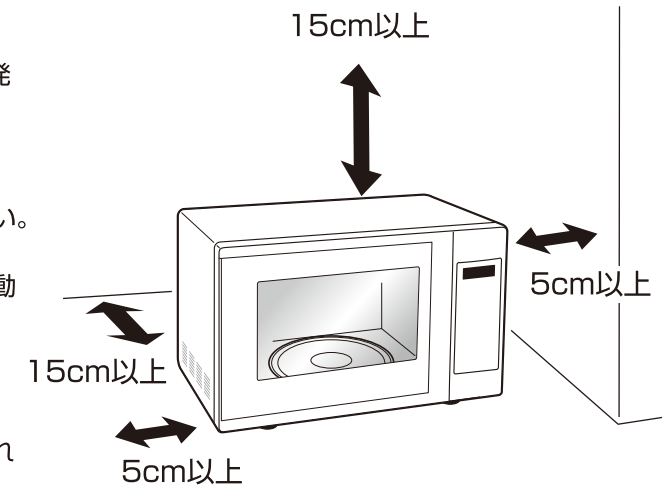
使える容器	使えない容器
<p>■ 耐熱性プラスチック容器</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「電子レンジ使用可能」の表示があるものが使えます。 <p>■ 耐熱性ガラス容器</p> <ul style="list-style-type: none"> ●パイロセラム、パイレックス、ネオセラムなどが使えます。 ●急加熱・急冷却すると破損することがあります。 <p>■ 陶器・磁器</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日常お使いの食器のほとんどが使えますが、色絵やヒビ、金銀装飾のある食器は痛めたり、火花が出るので使えません。 ●急加熱・急冷却すると破損することがあります。 <p>■ ラップ(耐熱温度140°以上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●耐熱温度140°以上の物は使えますが、油分の多い料理などでは高温になり溶けるため、使えません。 	<p>■ 耐熱性のないガラス容器</p> <ul style="list-style-type: none"> ●強化ガラス・カットグラス・クリスタルガラスなどは使えません。 <p>■ 熱に弱いプラスチック容器</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スチロール・ポリエチレン・メラニン・フェノールなどは使えません。 <p>■ 漆器・紙・木製品</p> <ul style="list-style-type: none"> ●漆器は塗が剥げたり、ひび割れたりして使えません。紙・木・竹製品も焦げたり燃えたりして使えません。 <p>■ アルミ・ホーロー製品</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火花が出るので使えません。 ●電波を通さないで原則的に使えません。

据え付けについて

据え付け場所

⚠ 注意 不安定な場所には置かないでください。

- 壁との間をあける
 - 排気口や吸気口をふさがらないでください。すき間が少ない場所で使用されると、過熱して発火するおそれがあります。
- 風通しのよいところ
 - 電子レンジの周囲は必ずすき間をあけてください。(右図参照) 風通しが悪いと吸気が十分行われず、正常に作動しなくなります。
- 水気・湿気の少ないところ
 - 湿気の多いところなどでは、故障、感電のおそれがあります。
- アース線は必ず取り付けてください
 - 絶対に、ガス管や水道管、電話や避雷針につながないでください。(法令で禁止されています。)



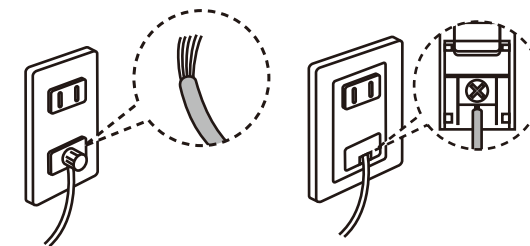
アースを確実に取り付ける。
故障や漏電の時に感電することがあります。

- アースの取付けはお買い上げの販売店にご相談ください。



アース接続

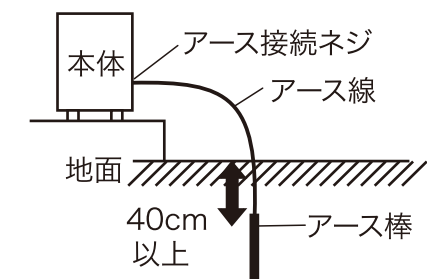
- アース端子付きコンセントを使用する場合
アース線が本体のアース端子に、しっかり接続していることを確認し、アース線先端の皮をむき、コンセントのアース端子につなぐ。



- アース端子がない場合
お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。

- アース工事(電気工事資格者によるD種接地工事)が必要な据え付け場所
湿気の多い場所一土間、コンクリート床、地下室、醸造、貯蔵所など。
水気のある場所(漏電遮断器も設置必要)一鮮魚店、青果店の作業場で水を扱うところ、水滴の飛び散るところ、地下室など結露の起きやすいところ。

- アース線を接続できないもの
ガス管や水道管、電話器や、避雷針には絶対に接続しないでください。
法令で禁止されています。

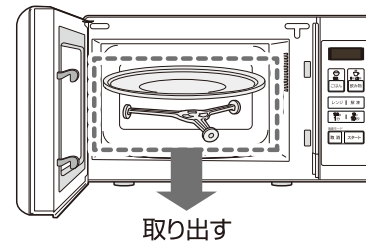


正しい使いかた

準備と使いかた

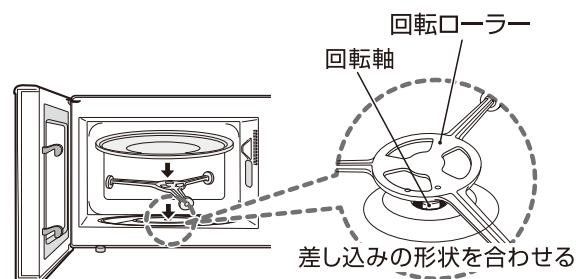
■ 使用前の準備

1. ドアを開けて、庫内の付属品を全て取り出す。
 - まだ、差し込みプラグをコンセントに差し込まないでください。

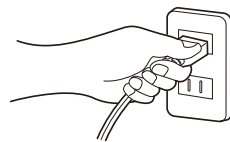


2. 回転ローラーとターンテーブルをセットする。

- 庫内中央の回転軸の形状と、回転ローラーの差し込み口の形状を合わせ正しくセットし、回転ローラーの上にターンテーブル(ガラス皿)をセットします。
- 回転ローラーの車輪(3カ所)がターンテーブル(ガラス皿)の内周に納まるようにセットしてください。(正しくセットしないと回転により、はずれたり、異音が発生するおそれがあります。)



3. ドアを閉めてから、差し込みプラグを差し込む。



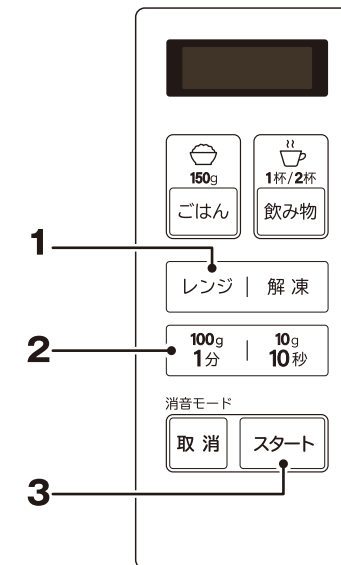
■ 使用方法

1. ドアを開けて食品を入れた容器を、ターンテーブルの中央に置いてドアを閉じます。
 - ターンテーブルには、食品を直接のせないでください。ターンテーブルは食品容器ではありません。(使える容器については5ページを参照ください。)
 - ターンテーブルが回転できない場合は、回転出来るサイズの食品容器に移し替えてください。異常加熱の原因や故障の原因になります。
2. ドアを確実に閉めてください。

あたため

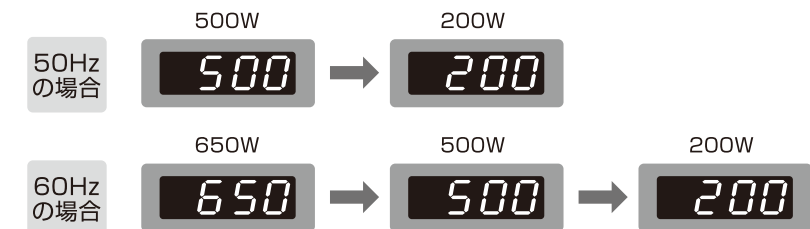
レンジ出力の目安 出力は、電源周波数50Hzまたは60Hzによって変わります。(13ページ参照)

- 50Hz : 500W、200W
- 60Hz : 650W、500W、200W



1 レンジ | を押して出力を選ぶ

- 表示部にワット数が表示されます。
- 押すごとに出力が切り替わります。



2 100g 1分 | 10g 10秒 を押して加熱時間を設定する

- 最大15分まで設定できます。
- 200W出力では最大30分まで設定できます。



3 スタート を押して加熱する

- 庫内が点灯して加熱が始まり、残り時間が表示されます。

4 できあがり(加熱終了)

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
 - ※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。
- 5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります。



- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「スタート」キーを押すと、残りの加熱を再開します。
- やけどをしないよう、ミトンなどを使用して取り出してください。
- 調理が終わったら毎回お手入れをしてください。食材のカスなどが残ったまま調理を続けると発火する原因になります。

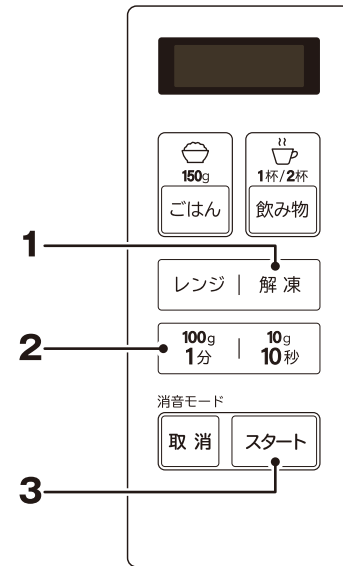
途中で操作を止めるときは

取消 を押してください。

解凍

解凍のポイント

- 1度に解凍できる重さは、100～500gです。
- 食品は、同じ種類や大きさにそろえてください。
- 冷凍庫から出したばかりの凍った食品をお使いください。
- 食品を冷凍するときは、かたまりを約200gずつに分け、3cm以内の厚みにそろえてください。
- 魚など厚みのある食品は、向きや上下を変えながら解凍してください。



1 | 解凍 を押す

- 表示部に重さが表示されます。初期設定では200gになっています。
- 押すごとに100g単位で重さが切り替わります。

2 | 100g | 1分 | 10秒 を押し解凍する食品の重さを調整する

- 解凍する食品の重さは、10g単位で設定できます。
- 解凍する場合は、実際より少な目のグラム数に合わせ、様子を見ながら加熱することをおすすめします。(例: 200g→150g、150g→100g)



3 | スタート を押して解凍を開始する

- 庫内が点灯して加熱が始まり、残り時間が表示されます。

4 | できあがり(解凍終了)

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
- ※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。
- 5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります。

途中で操作を止めるときは

取消 を押してください。



注意

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「スタート」キーを押すと、残りの加熱を再開します。
- やけどをしないよう、ミトンなどを使用して取り出してください。
- 調理が終わったら毎回お手入れをしてください。食材のカスなどが残ったまま調理を続けると発火する原因になります。

消音モード

本製品は操作音・できあがり音を無音にすることができます。

1 消音モードを有効にするときは、「取消」キーを長押ししてください。

- 電子音が鳴って表示部に「OFF」が表示され、消音モードが設定されます。



2 消音モードを解除するときは、再度「取消」キーを長押ししてください。

- 電子音が鳴って表示部に「On」が表示され、消音モードが解除されます。



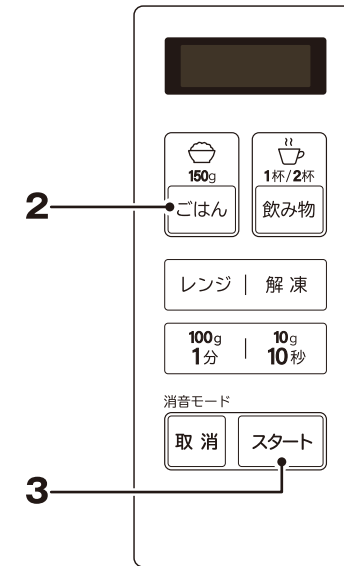
消音モード



自動あたため(ごはん)

あたためのポイント(ごはん)

- ごはんは容器に入れ、軽くラップします。
- 時間設定の基準量は、約150gです。(目安)
- ラップは、加熱後はすぐに、ゆっくりと外してください。



1 ドアを開け食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部に何も表示がない)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。



2 | 150g を押す

- 表示部に「150」(g)が表示されます。



3 | スタート を押して加熱する

- 庫内が点灯して加熱が始まり、残り時間が表示されます。

4 | できあがり(加熱終了)

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
- ※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。
- 5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります。



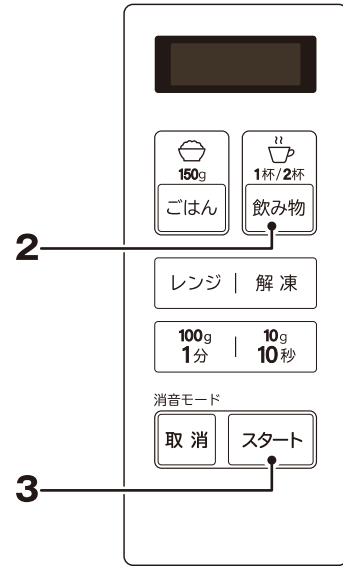
注意

- 加熱後ラップはゆっくりと外してください。蒸気がふき出し、やけどのおそれがあります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「スタート」キーを押すと、残りの加熱を再開します。
- やけどをしないよう、ミトンなどを使用して取り出してください。
- 加熱終了後に電気部品を冷却するため、ファンが回る場合があります。ファンが停止するまで電源プラグは抜かないでください。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから行ってください。

自動あたため(のみもの)

あたためのポイント(のみもの)

- カップは低めの広口容器を使い、容器の8分目まで入れてください。
- 時間設定の基準量は、約180mlです。(目安)
- 加熱前・加熱後は、必ずスプーンなどでよくかき混ぜてください。

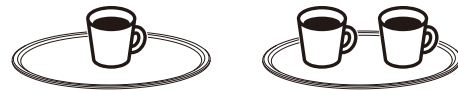


途中で操作を止めるときは

「**取消**」を押してください。

1 ドアを開け食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部に何も表示がない)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。
- 2杯あたためるときは、カップをターンテーブルに均等に置いてください。



2 「1」(杯) を押す

- 表示部に「1」(杯)が表示されます。
- もう一度押すと「2」(杯)に切り替わります。



3 「スタート」を押して加熱する

- 庫内が点灯して加熱が始まり、残り時間が表示されます。

4 できあがり(加熱終了)

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。
- 5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります。



注意

- 飲み物を加熱しすぎると、突然沸騰してやけどの原因になります。牛乳・コーヒー・お酒などは特にご注意ください。
- 加熱をしすぎたときは、そのまま20~30秒ほど庫内で冷ましてから取り出してください。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「スタート」キーを押すと、残りの加熱を再開します。
- やけどをしないよう、ミトンなどを使用して取り出してください。
- 加熱終了後に電気部品を冷却するため、ファンが回る場合があります。ファンが停止するまで電源プラグは抜かないでください。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから行ってください。

お手入れについて



警告

安全のため、必ず差込みプラグを抜いてからお手入れをする。

- 感電するおそれがあります。

使用後すぐは庫内が熱くなっていますので、庫内が冷めてからお手入れをする。

- やけどのおそれがあります。

機器を定期的に清掃し、食品くずや付着物を完全に除去してから使用する。

- 発火や発煙のおそれがあります。

お手入れの方法

■ やわらかい布で拭き

やわらかい布で拭きをしてください。
汚れがひどい場合は、ぬるま湯か中性洗剤を布に含ませ拭きとっていただくと、汚れが取れやすくなります。
また、中性洗剤を使用した場合は、水を含ませた布で完全に拭き取った後、さらに乾いた布で拭いてください。

■ 揮発性のものは使わない

揮発性のもの(シンナー・ベンジン・みがき粉・化学ぞうきんなど)を使用すると、変形や割れが発生することがあります。

■ 差込みプラグの掃除

長い間ご使用になると、差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので差込みプラグを抜き、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。

- 発火のおそれがあります。

お手入れのポイント

■ ドア・ドアボタン

- ドアやドアシール面の汚れはぬるま湯や中性洗剤を含ませた柔らかい布で完全に拭き取ってください。
- ドアボタンは一番よく触れる部分ですので忘れずにお手入れしてください。

■ 庫内壁面

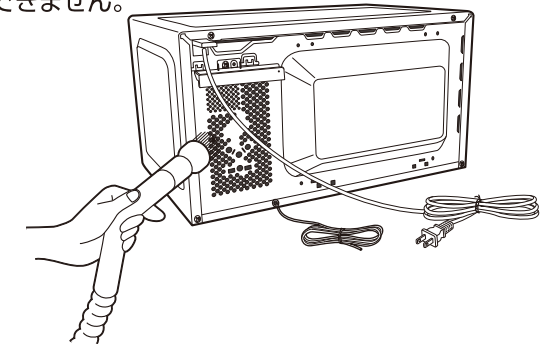
- 食品のカス、油汚れなどが付いた状態で使用すると、食品カスが燃えたり焦げたりすることがあります。長い間放置すると、通常より早く傷みます。(特に電波の出口などには)金属たわしなどは使用しないでください。

■ ターンテーブル

- 取りはずして洗います。

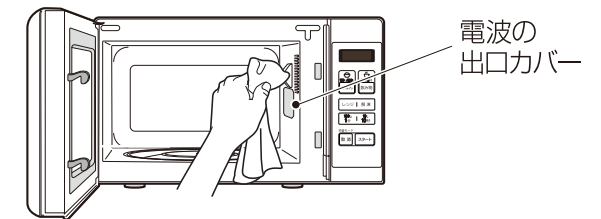
■ 吸気口

- 月に1度は、掃除機などでお手入れしてください。吸気口・排気口にホコリがたまっていると、故障の原因になったり、機能が低下し十分に性能を発揮できません。



■ 電波の出口カバーについて

- 電波の出口を保護するカバーです。
- 食品カスがついたまま使用すると、発煙・発火しやすくなるため、こまめにお手入れをしてください。
- このカバーは絶対に外さないでください。



お手入れ後の安全点検

- 電源コードが傷んでいませんか?
- 差込みプラグに異常な発熱はありませんか?
- 差込みプラグやコンセントにホコリが付着していませんか?
- 差込みプラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか?

修理サービスを依頼する前に

■異常が生じたときは、以下の点をお調べになり、それでも症状が改善されない場合は、お買上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
通電・作動しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電していませんか。 ● 差込みプラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか。 ● ご家庭の電源ヒューズや配電盤のブレーカーが切れていませんか。
レンジ調理の運転中に、「ジー」という音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● レンジ調理時の動作音で故障ではありません。
調理中または調理後に、音がしたり、しなかったりする	<ul style="list-style-type: none"> ● 機械を冷却するファンの音で故障ではありません。 ● レンジ調理後も冷却ファンが回りますが故障ではありません。
火花がとぶ	<ul style="list-style-type: none"> ● 金銀箔の飾りのある容器を使っていませんか。 ● アルミ箔や金属もの(スプーン、金串など)が入っていませんか。 ● 庫内の壁にアルミ箔や金属ものが触れていませんか。 ● 庫内やドアに食品のカスなどが付着していませんか。
異常音が出る	<ul style="list-style-type: none"> ● ターンテーブルが正しくセットされていますか。

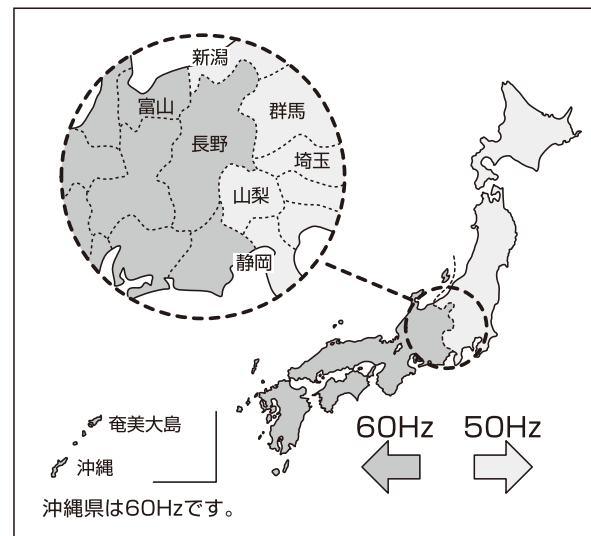
このレンジの最大出力は、電源周波数50Hzまたは60Hzによって変わります。

50Hz	500W	200W	——
60Hz	650W	500W	200W

- 引越しなどで電源周波数が変わりますと、レンジ加熱時の最大出力も変わります。
- 引越しなどの移転先で電源周波数が不明なときは、お近くの電力会社にお問い合わせください。
- 必ずアース線を取り付けてください。
- 電源周波数は東日本では50Hz、西日本では60Hzです。(右図参照)

静岡県での50Hzと60Hzの境界

50Hz地域	富士市、富士宮市、富士郡芝川町以東
60Hz地域	静岡県清水区、庵原郡富士川町、由比町以西



修理サービスについて

よくお読みください

(1) 保証書

- この説明書の裏表紙に保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店で「販売店・お買上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間:お買上げ日から本体1年間

(2) 修理を依頼される時

- **保証期間中でも**
保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。保証書の規定に従って、お買上げの販売店が修理受付させて頂きまますので、恐れ入りますが、製品と保証書・購入証明書をご持参ください。なお弊社への直接の修理の送料についてはお客様負担となりますので、あらかじめご了承ください。付属品は消耗品のため有料となります。
- **保証期間を過ぎているときは**
修理によって使用できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。製品名、品番、お買上げ日、故障の状況(できるだけ具体的に)をご連絡ください。

- **修理料金については**
修理料金の内容は技術料、部品代となっております。技術料:故障箇所の診断、修理及び部品交換、調整、修理完了時点検などの作業にかかる費用。
部品代:修理に使用した部品及び補助材料代。

(3) 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

(4) ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら

ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- **お客様ご自身での分解・修理は危険です。**
修理には特殊な技術が必要です。



分解禁止

(5) 修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店、またはご相談窓口にご依頼ください。

仕様

種類	電子レンジ(家庭用)	定格電圧	100V	
庫内寸法	幅	約306mm	定格周波数	50/60Hz
	奥行き	約307mm	定格消費電力	900/1200W
	高さ	約190mm	定格高周波出力	500/650W
外形寸法	幅	約440mm	区分名	A
	奥行き	約324mm	電子レンジ機能の年間消費電力量	60.0kWh/年
	高さ	約258mm	年間待機時消費電力量	0kWh/年
質量	約10.8kg	ターンテーブル直径	約255mm	
コード長さ	約1.5m			

- 年間消費電力量(kWh/年)は省エネ法・特定機器「電子レンジ」新測定法による数値です。区分名も法に基づき、機能、加熱方式、および庫内容量の違いで分けています。
- 実際にお使いになるときの年間消費電力量は周囲環境、使用回数、使用時間、食品の量などによって変化します。
- 製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

愛情点検 長年ご使用の電子レンジの点検を!



こんな症状はありませんか

- 電源コード、差込みプラグが異常に熱い
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 焦げくさいにおいがする
- 運転中に異常な音や振動がする
- 製品本体に触れるとビリビリ電気を感ずる
- その他異常や故障がある

以上のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。